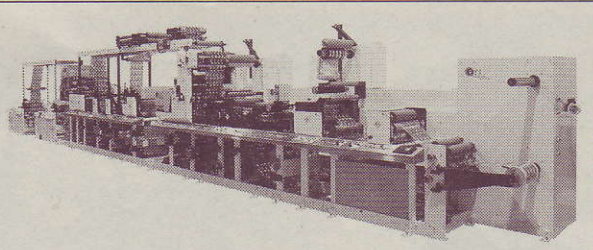
ル 新 聞　【昭和44年9月30日第三種郵便物認可】　第968号

ETI

リベロ

粘着ラベル一貫生産機を発売

印刷会社の内製化に寄与



カナダETIの粘着ラベル自社生産システム

㈱リベロ（東京都渋谷区代々木、広山一美社長）はこのほど、カナダのETIコンバーティングと総代理店契約を結び、粘着ラベル基材の自社生産システムの国内販売を開始した。印刷前後にかかわらずワンパスによるシリコーン加工や粘着剤塗工、貼り合わせを行い、抜き、カス上げを施せる。印刷工程でも基材消費は抑えられ、トータルの原材料費は粘着紙の購入分より少なく、ラベルの材料費を3～7割程度削減できるという。

「コヒーシオ」は通常の原反を加工して粘着紙・フィルムを製造する輪転加工システム。塗工から抜き・カス上げなどの加工を行う。「レーベルライン」は「コヒーシオ」の機能に加え、印刷工程も統合した輪転加工機。新機能「ラピッドチェンジ」を備えたフレキソ印刷ユニットを標準搭載した。オフセット、グラビア、レタープレスなどのユニットを組み込んだカスタムメードの製造ラインを設計することも可能だ。またスクリーン印刷、コールド箔、ホットスタンプ加工についてもカセットでインライン化できる。

粘着紙の表面に加え粘着層の下にも印刷可能で、基材ロスの低減だけでなく大幅な工程短縮に寄与するのが特徴。一般的な粘着素材以外に、ライナーレスラベルや複層ラベル、クーポンチケットの生産も可能。特にライナーレスサーマルラベルの生産では、世界でもっとも実績のある機械として知られる。

塗工部は、標準搭載はホットメルト粘着剤スロットマスクコーティング方式を採用し、熱風乾燥方式のエマルジョン粘着剤コーティングシステムも多数の実績がある。

ほかの選択肢として自社開発のUV粘着剤印刷システムも用意している。取り扱いが容易で、温水で簡単にふき取れるなどメンテナンス性にも配慮。毎分150㍍で稼働し、塗工幅330㍉、406㍉、505㍉、666㍉の機種をそろえた。

ライナーレスでも実績

リベロの広山社長は「ETIはカナダに本社拠点を設けているが、輸出比率が9割を超えており保守体制も万全。昨今、欧米を起点に環境問題の認識の高まりからライナーレスラベルが注目されており、08～09年の納入実績は40台以上。世界的に粘着・シリコーンインライン加工が急速に進行しているが、日本でも剥離紙のない環境適性、1ロールあたりのラベル枚数の増加、コストダウンなどの利点があり対応が望まれている」と現状を指摘。

さらに「当社は日本語での仕様打ち合わせや技術交渉、納入後のメンテナンスなど従来同様の業務をつかさどるが、メーカー直販体制により世界統一出荷価格で販売する。ライナーレス専用機としては汎用既製品を、大量のカスタムオーダー品生産用としては幅広原紙搭載のより高速タイプを現在製作している」と競争力をアピールする。

問い合わせは同社（☎03・3370・6373）まで。

ローランドDG

「XC－540MT」発売

世界初 メタリックカラー搭載

ローランド ディー.ジー.は10月26日、メタリックシルバーインクを搭載可能なインクジェットプリンタ（IJP）「SOLJET PROⅢ XC－540MT」を発売した。

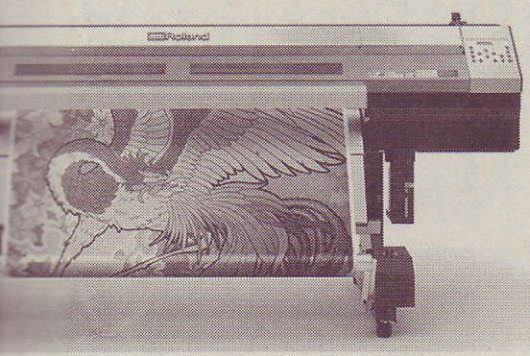
同機は世界初となるメタリックシルバーインクを搭載できるIJP。従来機では金や銀などの表現ができず、高級感のあるメタリック表現はスクリーン印刷や箔押しなどに頼っていた。

出力・カッティング幅は最大1346㍉と大判対応。出力解像度は1440dpiと高い解像度を持つ。外形寸法は2694(W)×1103(D)×1260(H)㍉、重さ197㌔。価格は393万7500円（税込み）。

新開発のメタリックシルバーインクは、単体での色表現はもちろん、CMYKインクと重ねることで、ゴールドやブロンズ、チタンブラックなど、さまざまなメタリックカラーを表現できる。

同社ではサイン関連はもちろん、シール・ラベルやパッケージ、ディスプレー台、POPなど、金や銀を使う機会が多い小ロット印刷向けにも販売する。販売目標台数は発売後1年間で、国内外合わせ200台。

問い合わせはコール



メタリックカラー搭載の「XC－540MT」

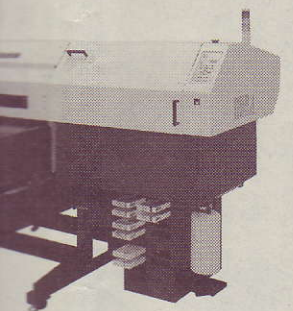
白色とカラー同時出力で効率2倍に

ミマキエンジニアリングは12月21日(月)、大判フラットベッドIJP「UJF－706」を発売する。同機は06年に発売された「同605CⅡ」の後継機。

従来機では白インクを使用する場合、カラー部

、12月から発売

ラットベッドIJ



、厚さともに拡大した

706」

700×600㍉と、きる。

100㍉ずつ拡大。最大出力厚も従来機の3倍にあたる150㍉まで対応する。

機能ではマークセンサーを搭載し、印刷の追い刷りに対応。UV硬化型インクにより、メディ

インクは用途に応じて硬質素材用と柔軟素材用の2種類を用意。硬質用はクリアコートと組み合わせて、光沢のある仕上がりが可能だ。価格は1344万円（税込み）。

同社では年間の販売目

ソーバルが新機種投入

UHF帯リーダー・ライター

ソーバルはこのほど、UHF帯RFIDリーダー・ライター「UP－10」の受注を開始した。

……

「UP－10」

SMラベル®
セールス モラール
―規格品ラベル総合メーカー―
ヒカリ紙工株式会社
〒799-0704 愛媛県四国中央市土居町津根3666番1
TEL(0896)74-7655(代) FAX(0896)74-7557(代)
東京営業所 TEL(03)3851-9391 FAX(03)3851-9494